

月	学習内容（時数）	評価規準（付けたい力）	他教科との関連	
	御調自まん！ ①チャレンジ米作り			
4	<p>課題の発見（2）</p> <p>※米作りの計画を立てる。</p> <p style="text-align: center;">御調は米作りが盛ん？</p> <p>① 御調の米作りについて、疑問を持つ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なぜ、給食にご飯を持ってくるのだろうか？ ・御調の米と、一般的な米を食べ比べる。 ・なぜおいしい？なぜ高い？ 	<p>○米のつくり方について考え、米作りの計画を立てる。（課題を見つけ、計画する力）</p>	<p>社会科「日本の食糧生産」理科</p>	
5	<p>調べてまとめる（3）</p> <p>※もみまきを行う。（5月中）</p> <p style="text-align: center;">御調の米を調べよう！</p> <p>② 御調の米作りについて、JAの方に来てもらったり、道の駅に行って聞いたり、給食センターや御調の米を実際に使っている飲食店に聞いたり、インターネット等を使ったりして調べていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・御調の米の良さ、現状の知名度、調査活動（道の駅等） ・農業人口の減少など、社会的な背景も知り、御調の米に関わる課題を自分事として捉えられるようにする。 	<p>○御調の米について、調べる方法を考えることができる。（課題を見つけ、計画する力）</p>		
6	<p>調べてまとめる（7）</p> <p style="text-align: center;">自分たちで米作りをしよう！</p> <p>③ ゲストティーチャーの話を聞き、お米をうまく育てるコツを学ぶ。</p> <p>④ 田植えをして、稲を育てる意欲を持つ。友達と協力して取り組む。</p> <p>⑤ 育てていく様子を観察し、記録する。</p>	<p>○課題に沿って、必要な情報を見つけて聞き取ることができる。（調べる力）</p> <p>○友達と協力して活動を進めることができる。（かかわる力）</p> <p>○ゲストティーチャーの話を聞き、要点をメモに取ることができる。（調べる力）</p> <p>○相手の思いもくみ取りながら、友達と協力して田植えに取り組むことができる。（かかわる力）</p> <p>○自分や友達のがんばりを振り返ることができる。（自己を振り返る力）</p>		
7	<p>解決策を生み出す（1）</p> <p>※雑草とい</p> <p style="text-align: center;">御調の米を知ってもらおう、買ってもらおう！</p> <p>⑥ 御調の米をもっと知ってもらおう方法を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チラシ作り ・御調の米のラベル・パッケージの開発 ・ホームページでの発信 <p>調べてまとめる（3）</p>	<p>○御調の米について、たくさんの人に知ってもらおう方法を考えることができる。（課題を見付け・計画する力）</p>		<p>国語</p> <p>「新聞記事を読み比べよう」</p> <p>「資料を生かして考えたことを書こう」</p>
	<p>○良さが伝わるように工夫して書</p>			

	<p>⑦ 発信する内容をより詳しく調べる。また、発信の方法を吟味する。</p> <p>解決策を表現する (3)</p> <p>⑧ グループで新聞・チラシ作り・ホームページ作りなどを行う。</p> <p>解決策を実行する (2)</p> <p>⑨ 作ったチラシ等を学校・道の駅等で配布したり、ホームページに公開したりする。</p> <p>学習の振り返り</p> <p>・さらなる課題解決にチャレンジ (1)</p> <p>⑩ アンケート等で、発信の効果を振り返る。</p> <p>⑪ より実効性の高いものにするにはどうしたらよいか。道の駅と交渉などについて考える。</p>	<p>くことができる。(表現する力)</p> <p>○ゲストティーチャーや地域の人たちの思いを理解し、それらに應える発信となったか振り返ることができる。</p> <p>(自己を振り返る力)</p>	
--	---	--	--

9	<p style="text-align: center;">御調自まん！ ①チャレンジ米作り</p> <p>調べてまとめる (5)</p> <p>⑫ 稲が育っていく様子を観察し、記録する。</p> <p>⑬ 自分たちが植えた稲の成長を観察し、収穫をする。(稲刈り)</p>	<p>○米が育つ様子に関心を持って観察することができる。</p> <p>(調べる力)</p> <p>○作った米を活用して、米のPR活動をすることができる。</p> <p>(表現する力)</p>	<p>社会科 理科 家庭科 (ご飯を炊いて食べる) 国語科</p>
10	<p style="text-align: center;">御調自まん！ ②見つけよう！綾目の魅力</p> <p style="text-align: center;">綾目発見！</p> <p>課題の発見 (1)</p> <p>① 綾目にはどんな生き物がいるのか。それはなぜか。</p>		
11	<p>調べてまとめる (10)</p> <p>② 地域の人や、学芸員さんのお話を聞いたり、綾目地区に出かけたりして、生き物の生態について調べる。</p> <p>・カヤネズミを実際に綾目地区に行って調べる。</p>	<p>○ゲストティーチャーの話を聞き、要点をメモに取ることができる。</p> <p>(調べる力)</p> <p>○友達と協力して活動を進めることができる。</p> <p>(かかわる力)</p>	<p>理科</p>
12	<p>解決策を表現する (3)</p> <p>③ カヤネズミについてまとめる。</p> <p>学習の振り返り</p> <p>・さらなる課題解決にチャレンジ (2)</p> <p>④ 綾目の自然の素晴らしさを振り返る。</p> <p>⑤ 学習の成果をだれにどういう形で伝えるか</p>	<p>○良さが伝わるように分かりやすく仕上げるができる。</p> <p>(表現する力)</p> <p>○自分や友達のがんばりを振り返</p>	

	<p>考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> 綾目の人たちに一番伝えたい。 他の人、校内のみんなに伝えたい。 御調自慢新聞を道の駅に置いてもらおう。 <p>⑥ 自分たちにできることを考える。</p>	<p>ることができる。</p> <p>(振り返る力)</p>	
--	--	--------------------------------	--

<p>御調自まん！ ③ふれ合おう、つながろう</p>		<p>国語 音楽</p>	
<p>1</p>	<p>解決策を生み出す(2)</p> <p>① 綾目地区の人たちに喜んでもらえるゲームや歌などの出し物を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ふれあい交流会をしよう。 		<p>○自分の願いばかりでなく、相手の立場も考慮して、活動を計画することができる。</p> <p>(課題を見付け、計画する力)</p>
<p>2</p>	<p>解決策を表現する(10)</p> <p>② 綾目地区の人たちとの交流会に向けて計画を立てる。</p> <p>③ それぞれのグループで活動計画を立て、準備を進める。</p> <p>④ 交流会を行う。</p>		<p>○友達と協力し、うまく仕事を分担しながら準備を進めることができる。</p> <p>(かかわる力)</p> <p>○地域の皆さんに積極的にかかわっていくことができる。</p> <p>(かかわる力)</p>
<p>3</p>	<p>学習の振り返り(2)</p> <p>⑤ 活動を振り返り、自分の学びをまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習したことのまとめを発表したり、活動の振り返りを行ったりする。 <p>御調自慢を受け継ぐ(2)</p> <p>⑥ 「御調自まん」である金管バンドを6年生から受け継ぐ。</p> <ul style="list-style-type: none"> 6年生から楽器の手入れの仕方、演奏の仕方を教えてもらう。 	<p>○これまで学んできたことを、まとめて表現することができる。</p> <p>(表現する力)</p> <p>○自分や友達のがんばりを振り返ることができる。</p> <p>○学んだことを振り返り、今後の自己の生き方に生かすことができる。</p> <p>(自己を振り返る力)</p>	

総合的な学習の時間指導案

指導者 林 圭那
西山 雄登

1 学年 第5学年 46名 (男子 23名 女子 23名)

2 単元名 「御調自まん!①チャレンジ米作り!」

3 本時の目標

御調町の伝統である米作りを体験し、そこで学んだ米についての知識や米作りの大変さを踏まえて、御調の米のPR活動をするための課題を設定することができる。

4 学習の流れ (8時間目/全22時間)

	学習活動	指導上の留意事項★ 支援☆	評価規準 〔評価方法〕
導入 (8分)	<p>1 田植えの体験から、どのような気付きや発見があったか、発表していく。</p> <p>2 本時のめあてを設定する。</p>	<p>★米作りの体験や、米作りを支えてくれている地域の方の話を聞く中で見つけた気付きや地域の課題について、前時に考えたことを発表し合う。</p> <p>★御調町の伝統である米作りについて、どのようにPRしていけばいいのか考え、見通しを持ち出す。</p>	
	<p>体験や地域の方から教えてもらったことをもとに、御調の米をPRする方法を決めよう。</p>		

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">〔言語活動の充実・表現力の育成〕</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">展開（27分）</p>	<p>3 米づくりについて、誰に伝えたいのかを考える。</p> <p>4 話し合う観点を示し、グループでPR方法について話し合う。 【話し合う観点】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>○伝える相手（誰に伝えたいか） ○伝える方法（どのように伝えるか）</p> </div> <p>5 全体発表を行い、どのPR方法がいか検討する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誰にどのような情報を伝えたいのかという視点から考える。 ・それぞれの良さや課題を踏まえていくつかの方法を用いる。 	<p>★自分たちの体験や学んだことを誰に一番伝えたいか考えさせ、PR方法について見通しを持たせる。</p> <p>☆これまで他教科で学んできた新聞や広告、ポスター、ホームページ等の方法が使えることに気付かせる。</p> <p>★例として新聞・広告・ポスター・ホームページを挙げ、それぞれの良さや課題について考え、伝えたい人に合わせたPR方法について検討させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新聞 【良さ】 文章と写真でわかりやすく説明することができる。 【課題】 配布できる範囲が学校近辺となる。 ・広告とポスター 【良さ】 張り出せば多くの人に見てもらうことができる。 【課題】 伝える情報が限定される。 ・ホームページ 【良さ】 世界中の人に情報を発信することができる。 【課題】 地域の年配の方には伝えにくい。 	<p>話し合いを通して、PRする目的や相手、方法を明確にし、書きまとめている。〔行動観察、タブレット、ワークシート〕</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">まとめ（10分）</p>	<p>6 本時の学習のまとめをする。</p> <p>7 本時を振り返り、次時につなげる。</p>	<p>★話し合いを受けて、伝える相手、PR方法を書きまとめさせる。グループごとに担当を決めて、伝える内容や聞いた人にどのように感じてほしいか想像し、意欲につなげるようふり返りを書かせる。</p> <p>★次の時間から、担当になったところを中心に、伝える内容や伝え方を計画して進めていくことを伝える。</p>	